

不具合事例		整理番号 T-10-001	
タイトル	埋め戻し土壌が汚染土壌だった！		
工種	<input type="checkbox"/> 調査 <input checked="" type="checkbox"/> 対策	フェーズ	<input type="checkbox"/> 計画 <input checked="" type="checkbox"/> 作業中
対象汚染物質	第一種特定有害物質、第二種特定有害物質、第三種特定有害物質		
土地履歴	<input type="checkbox"/> 宅地 <input type="checkbox"/> 工場跡地 <input type="checkbox"/> 特定有害物質使用工場 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
説明図	<p style="text-align: center; color: red;">「埋め戻し土壌の履歴は大事！」</p> 		
作業内容	埋め戻し土壌の受け入れ		
使用機器	ダンプトラック		
不具合事項			
<ul style="list-style-type: none"> 分析済みの工事残土を埋め戻し土壌として受け入れて、工事完了後に再確認をしたら汚染土壌だった。 			
予防措置(計画者、監督者、作業員)			
<ul style="list-style-type: none"> 搬出元にて「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン改訂第3.1版 Appendix-15」に記載の管理方法で分析を実施してもらい、受入前にその内容を確認することで事前の品質管理を行い、現場搬入後の追加分析は不要とする計画とする。(計画者、監督者) 受入土壌の土地使用履歴の確認(計画者、監督者) 分析頻度を多くする等の管理方法の検討(計画者、監督者) 			
応急措置			
<ul style="list-style-type: none"> 汚染土壌としての適切な処理処分の実施 汚染土壌を分別し、拡散を防止する 			
その他、留意事項			
<ul style="list-style-type: none"> 管理方法については「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン改訂第3.1版 Appendix-15」を参考にする。 			
関連法規等、出典	土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン改訂第3.1版 p.580-582		
キーワード	受入土		
発生頻度	<input type="checkbox"/> 多 <input type="checkbox"/> 中 <input checked="" type="checkbox"/> 少	重大性	<input type="checkbox"/> 致命的 <input checked="" type="checkbox"/> 重大 <input type="checkbox"/> 軽微

タイトル	埋め戻し土壌が汚染土壌だった！
説明図	<p style="text-align: center;">「埋め戻し土壌の履歴は大事！」</p>  <p style="text-align: center;">埋め戻し土壌</p>
作業内容	埋め戻し土壌の受け入れ
指示事項	
<ul style="list-style-type: none">・搬出元にて分析を実施してもらい、受入前にその内容を確認することで事前の品質管理を行う・受入土壌の土地使用履歴の確認	
どんな不具合が起こりうるか？	
だから私たちはこうします	
本日の重点施策	ヨシ!!
サイン	